

令和6年2月1日

白河第二小学校 保護者 様

白河市立白河第二小学校長 稲川 竜寿

令和5年度学校評価アンケート結果について

余寒の候 保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、過日保護者の皆様にご協力いただきました学校評価アンケートの結果を、児童・教職員のアンケート（自己評価）と合わせまして、下記のとおりお知らせいたします。学校評価アンケートの結果を受けて、さらに本校の教育を充実させていきたいと考えております。今後とも、保護者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、この結果は、本校ホームページにも掲載いたします。

記

- * 評価実施日 令和5年12月
- * 調査対象 児童 回収率 99 %
保護者 回収率 72 % (保護者は児童一人につきそれぞれ回答)
教職員 回収率 100 %

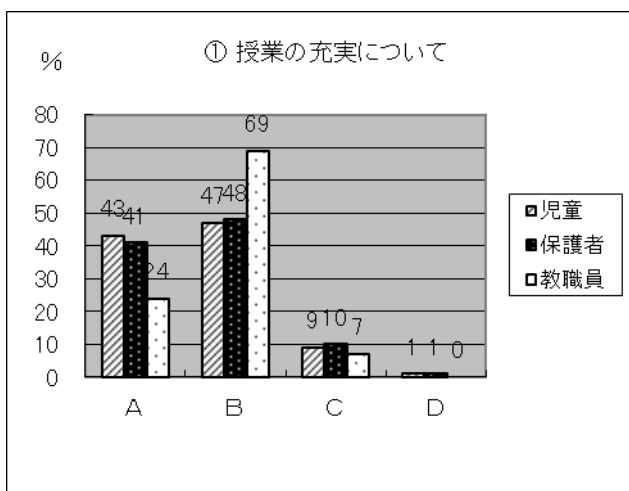
- A とてもよくあてはまる。できている。
- B だいたいできている。
- C あまりできていない。
- D ほとんど、または、まったくできていない。

<問1 授業の充実について>

児童 授業では、よく考えたり発表したりして、本気で取り組んでいますか。

保護者 お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。

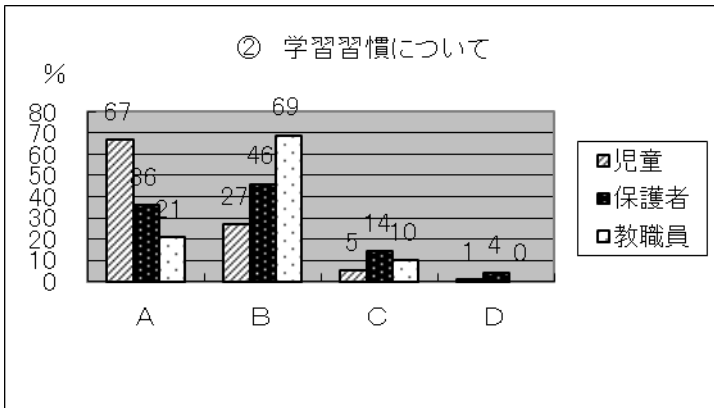
教職員 教材研究を充実させ、子どもの力が伸びる授業をしている。



児童の90%（昨年度比+2%）、保護者の89%（昨年度と同じ）、教職員の93%（昨年度比-2%）がA及びBの評価である。高水準の評価ではあるものの、今後さらに、児童が主体的に学び、「分かる、できる」授業を実践できるよう、よりよい授業をめざして、日々改善を図っていきたい。

<問2 学習習慣について>

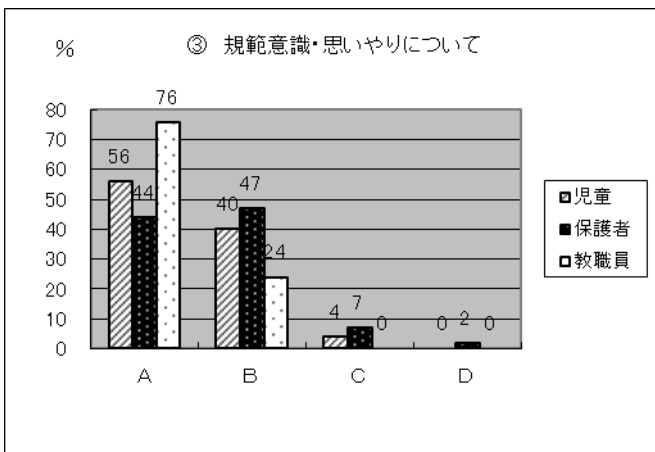
- 児童 宿題や家庭学習を忘れずにやっていますか。
 保護者 お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。
 教職員 家庭学習の習慣化が図られるよう工夫して指導している。



児童の94%（昨年度比+2%）、保護者の82%（昨年度比-1%）、教職員の90%（昨年度比+4%）がA及びBの評価である。今年度より校内に「二小っ子家庭学習コーナー」を設置し、家庭学習への意欲付けを図っているところである。今後も、学校と家庭との連携を深め、家庭学習実施100%をめざしていく。

<問3 規範意識・思いやりについて>

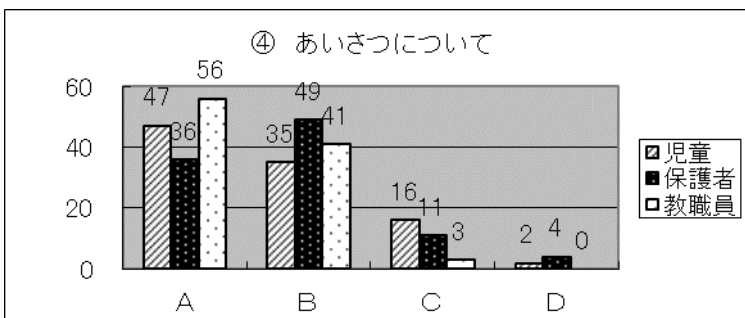
- 児童 きまりを守り、まわりの人の気持ちを考えて行動していますか。
 保護者 お子さんは、きまりを守り、周りの人の気持ちを考えて行動している。
 教職員 規範意識や思いやりの心を育てるよう工夫して指導している。



児童の96%（昨年度比+3%）、保護者の91%（昨年度比-3%）、教職員の100%（昨年度と同じ）がA及びBの評価である。概ね高い評価ではあるものの、規範意識や思いやりの心は社会生活を行う上で重要なものなので、今後もさらに育てていけるよう、家庭と連携しながら指導にあたっていきたい。

<問4 あいさつについて>

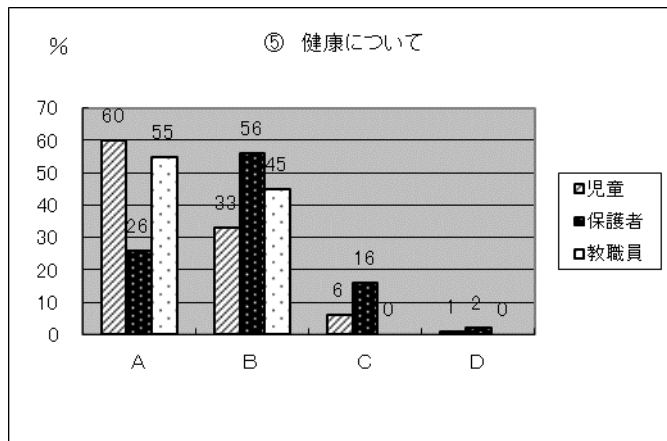
- 児童 元気にあいさつをしていますか。
 保護者 お子さんは、元気なあいさつをしている。
 教職員 元気なあいさつについて指導している。



児童の82%（昨年度比-7%）、保護者の85%（昨年度と同じ）、教職員の97%（昨年度比+6%）がA及びBの評価である。児童の回答の割合が大きく下がっているので、「なぜあいさつするのか」「あいさつすると何が良いのか」など、あいさつを交わすことの意義やよさ等について、家庭と協力しながら今後も根気強く指導を続けていく。

<問5 健康について>

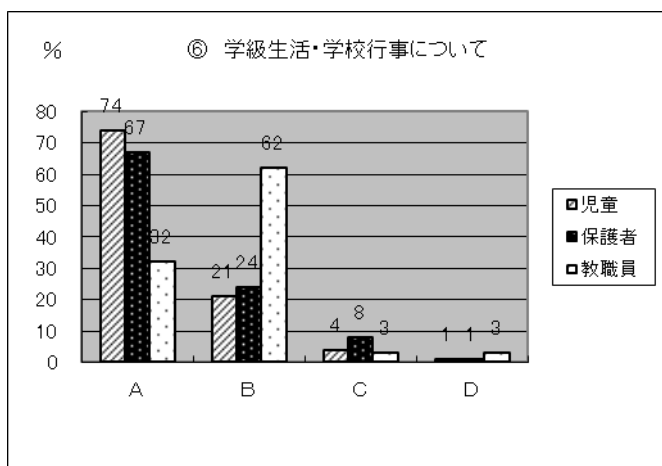
児童 運動や食事など健康に気をつけて生活していますか。
 保護者 お子さんは、運動や食事など健康に気をつけて生活している。
 教職員 運動や食事など健康に過ごしていくことについて指導している。



児童の93%（昨年度比+1%）、保護者の82%（昨年度比-3%）、教職員の100%（昨年度比+14%）がA及びBの評価である。コロナの5類移行に伴い、できる運動の種類も増えてきているので、今後も感染症対策に十分留意しながら、体育の時間や休み時間などで運動量を確保し、児童の体力向上につなげていきたい。

<問6 学級生活・学校行事について>

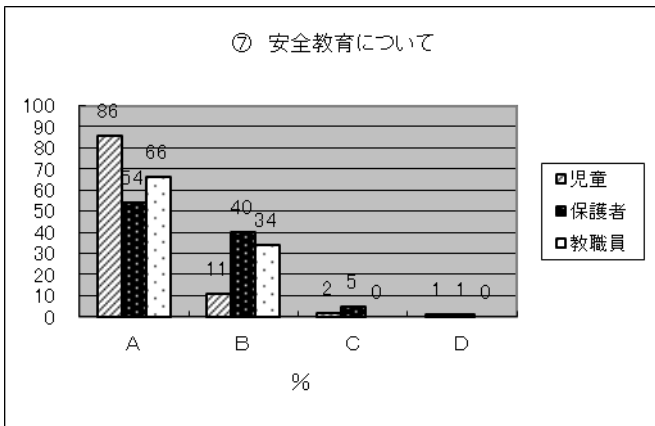
児童 学級での生活や学校行事は楽しいですか。
 保護者 お子さんは、学級での生活や運動会・音楽会などの学校行事を楽しんでいる。
 教職員 学級での活動や学校の行事が楽しくなるよう工夫している。



児童の95%（昨年度比+1%）、保護者の91%（昨年度比-3%）、教職員の94%（昨年度比-6%）がA及びBの評価である。運動会や校内音楽会をはじめ、コロナ明けの行事の形が大きく変わったものの、保護者の理解と協力により、どの行事も充実したものとなった。今後も、感染症に気をつけながら保護者や地域とともに、充実した学校生活の実現に努めていきたい。

<問7 安全教育について>

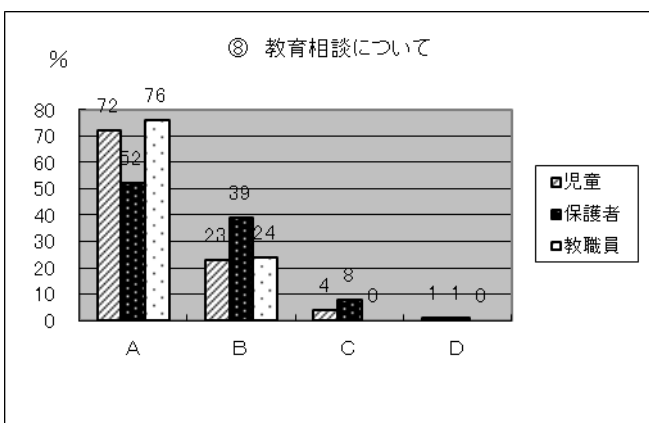
児童 火事や地震、交通事故、不審者などから、自分の命を守ることについて気をつけていますか。
 保護者 災害（火災や地震）への対応、交通事故の防止、不審者等から身を守ることなど、学校での安全指導はなされていると思いますか。
 教職員 地震、災害、交通事故、不審者等から身を守ることについて日常的に指導している。



児童の97%（昨年度と同じ）、保護者の94%（昨年度比+4%）、教職員の100%（昨年度比+4%）がA及びBの評価である。2度の避難訓練と「不審者から身を守る訓練」では、児童が真剣に取り組むことができた。今後も、安全教育による児童の「自分の身を守る」意識の向上、学校施設の管理の徹底等により、万が一が起きないように努めていく。

<問8 教育相談について>

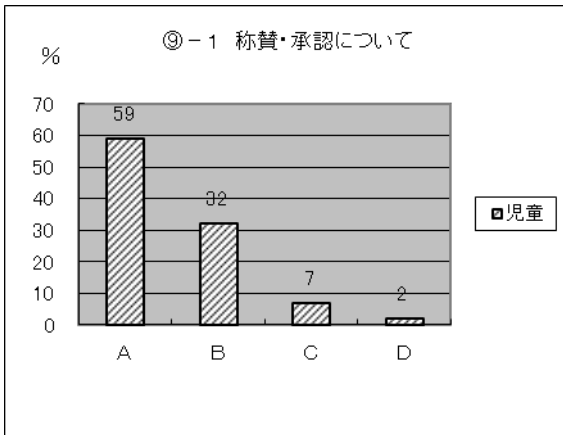
児童 学校の先生方は、あなたの悩みや相談に親切に答えてくれますか。
 保護者 教職員は、お子さんの悩みや相談に親切に答えてくれると思いますか。
 教職員 悩みや相談について積極的に対応している。



児童の95%（昨年度と同じ）、保護者の91%（昨年度比+8%）、教職員の100%（昨年度と同じ）がA及びBの評価である。保護者の数値が大きく上がってはいるが、今後も児童一人一人に寄り添いながら悩みや相談に答えられるように努めていく。そのためにも、働き方改革を一層推進して、児童に寄り添う時間の確保をしていきたい。

<問9の1 称賛・承認について（児童）>

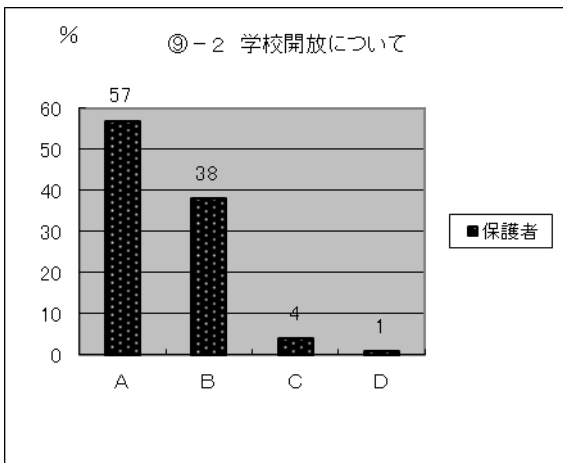
児童 学校の先生方は、学習でがんばっているあなたのことを励ましてくれますか。



児童の91%（昨年度比-2%）がA及びBの評価である。学力向上の土台となる学習意欲を高めるために、教職員は個の状況に応じて称賛することを心がけている。今後も、児童一人一人のよさに目を向けながら称賛していくことで、児童の自己肯定感を高めていきたい。

<問9の2 学校開放について（保護者）>

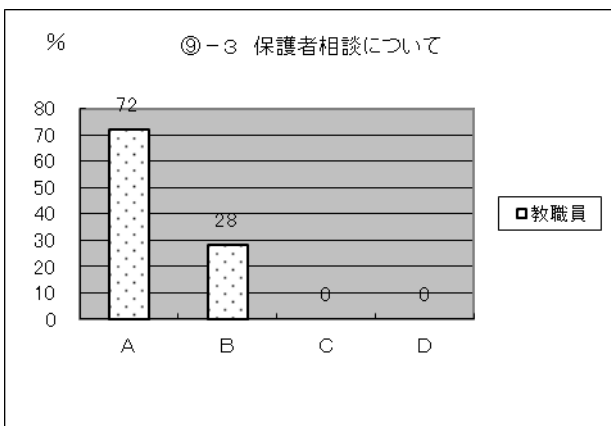
保護者 地域住民や保護者の方が学校参観できる機会や懇談会など、学校を開く努力はなされていると思いますか。



保護者の95%（昨年度比+1%）がA及びBの評価である。授業参観や校内音楽会で参観人数の制限をなくしたことで、昨年以上にたくさんの保護者に来校いただくことができた。これからも、保護者や地域の温かい理解と協力を得ながら、学校の開放に努めていく。

<問9の3 保護者相談について（教職員）>

教職員 保護者からの連絡相談に適切に対応し、子どもの立場を尊重する姿勢で指導にあたっている。



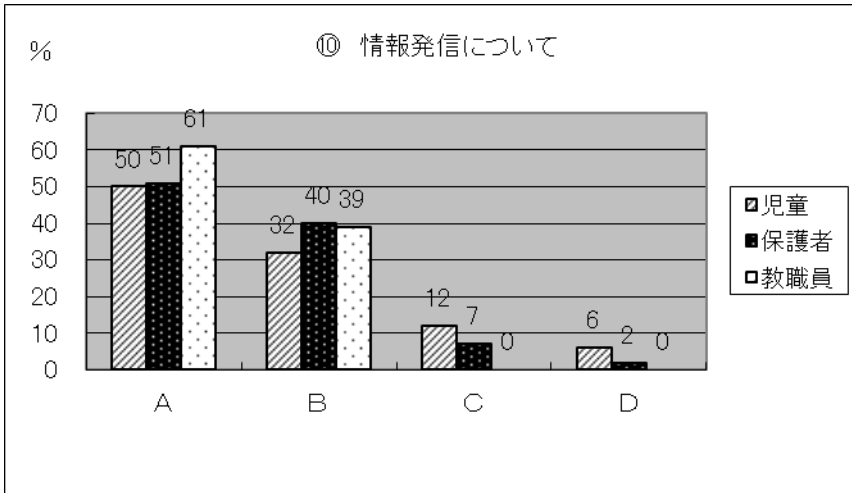
教職員の100%（昨年度比+1%）がA及びBの評価である。各種行事や児童に関する情報等について、電話で話したり直接会って話し合ったりしながら、できる限り丁寧に対応することを意識してきた。今後も継続してきめ細かな連絡相談体制に配慮し、保護者とともに児童の健全な育成に努めていく。

<問10 情報発信について>

児童 学校からのおたよりをよく見えていますか。

保護者 教育活動や子どもたちの様子について、各種のおたよりやホームページなどにより、知りたいことが適切に情報発信されていると思いますか。

教職員 各種のおたよりやホームページなどの学校からの情報発信は、ニーズに応える内容になっている。



児童の82%（昨年度と同じ）、保護者の91%（昨年度比+3%）、教職員の100%（昨年度と同じ）がA及びBの評価である。今年度から「スマート連絡帳」によるメールの配信となったが、保護者の理解と協力によりスムーズに移行できた。今後は、「スマート連絡帳」のよさを生かして、これまで以上に価値のある情報発信をしていきたい。